

はこまち通信 函館山の麓、西部地区からまちづくりと一緒に!

クーポラ

2023.10
vol. 66



Contents

- P2 特集『第19回NPOまつりを開催!!』
- P5 市民活動団体のご紹介「エンジョい」
- P6 はこだて暮らし／Shop Information
- P7 INFO&TOPICS
- P8 センター長 丸藤の『いま 伝えたいこと』／配布先・問い合わせ先

2023.10 vol.66



まちづくりセンター公式
YouTube チャンネル



公式WEB

第19回 NPOまつり 開催!

2023年8月20日、まちセンにて年に一度の大イベントである「第19回NPOまつり」が盛大に開催されました。4年ぶりの対面での開催で、道南にあるNPO団体や市民活動団体が60以上参加し、大盛況でした。笑顔と交流の様子をぜひご覧ください!



市民活動団体の方々が、
活動内容や様子を紹介したポスターを展示!
各団体の個性があふれています!



市民活動 ポスター展



歌に! ♪

歌・ダンス・朗読・演奏と
活気あふれるステージとなりました!



♪ ダンスに! ♪



演奏~♪ |||



市民活動 ライブステージ



函館市女性会議「パラコードキーホルダー作成にチャレンジ!」



シーズネット函館支部
「新鮮な野菜をお届け!」



心喜ぶ、思いっきりアート
「シャープ エッジ オブジェの完成!」



函館こども劇場「お手玉に挑戦!」

北海道理学療法士会「片足でバランスをとるのは難しい…」

市民活動紹介コーナー

市民活動団体の方々が行う
さまざまな活動の体験や
商品の販売などが行われました!

ナルク函館はまなす
「石鹼アートを体験!」



特別企画



キッチンカー「スパイース三郎」は
大盛況!

NPO “箱館写真”の会

まちづくりセンターの
建物100周年に合わせて
まちづくりセンターやその周辺の
100年前の様子を写した
写真展を開催しました!



SDGsミニ縁日

段ボールや新聞紙などの廃材を使ってつくった
「わなげ」や「ストラックアウト」に子どもたちは大盛り上がり!



お楽しみ抽選会

対象団体のブースに置いてあるスタンプを集めて
多くの方に抽選会に参加していただきました。
当選番号がアナウンスされるたびに、大きな歓声が上がっていました!





一緒に応援しませんか？

市民活動団体のご紹介

会員募集中！
一緒に活動してみたい方は
お気軽に各団体に
お問い合わせください。

活動 団体

どなた様もいつでもお気軽にどうぞ！ ～エンジョい～

2010年4月に設立。みんなが積極的に集まる居場所を作りたいという思いから始めました。趣味を活かし、洋裁、手芸品等を作り福祉施設に寄付、またはバザーを行い収益を社会福祉のために用いる活動を行っています。

活動を続けて13年になりますが、ユニセフやカンボジアの子どもたちの施設などに寄付した額は、毎年の少しずつの積み重ねで大きな額になっており、それが私たち会員の励みになっております。

もともと「エンジョい」という名前は「援助」を「エンジョイ」しながら行おうということが由来であり、その名の通り、活動を楽しみながら続けることができています。

「協力はするけど強制はしない」ということを大切に、好きな時間に自分が作りたいものを作っています。

ご興味のある方はぜひ一度当会に足をお運びください!事前連絡なしでもOK。さまざまな布をご用意しておりますので、簡単なパッチワークなどから一緒に始めてみませんか。年齢や男女を問わず、どなたでもお越しください。



当会の最近のブームは刺し子です

エンジョい

代表者／江口 峰子

設立／2010年

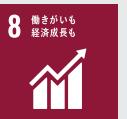
会員数／9名

年会費／無料

活動場所／まちづくりセンター内

活動時間／毎週水曜日 13時～16時

問合せ／090-7512-5865(代表:江口)



団体設立のきっかけや活動内容などの詳細はまちセンHPで

<https://hakomachi.com>

市民活動団体のみなさまへ

市民活動団体のみなさんに役立つ情報をお知らせしてまいります

△△△ 3階印刷室をご利用ください △△△

印刷機使用料金（※用紙代別）

- ①製版代／1枚 100円
②印刷枚数／10枚まで 10円
(以後10枚ごとに10円加算となります)

※①製版代+②印刷枚数の代金が必要です。
印刷用紙と小銭のご用意をお願いします。

コピー料金

- ①白黒／A4・B4・A3 1枚 10円
②カラー／A4・B4 1枚 50円
③カラー／A3 1枚 100円



△△△ 横断幕・ポスター・プリント承ります △△△

■横断幕 (610mm×1.5m)

1枚 2,400円～

■ポスターA2版 (420mm×594mm)

1枚 1,200円～

※横断幕は文字原稿を、

ポスター等はPDFデータ形式にてお持ちください。

※お引渡しまでの日数は、内容によって異なります。

※詳しくはお問合せください。

はこだて暮らし

「はこだて」での生活を
はじめてみませんか？

函館市地域交流まちづくりセンター内にある
「移住サポートセンター」では、函館市への移住・
定住相談窓口としてご相談・お問合せ等に対応し
ています。

移住を考え始めたけど、何から始めたらいいか
うまく言葉にできないこともあるかと思います。
相談をしてみることで言語化できたり、移住に対
する自分の気持ちを整理できる場合もありますの
で、お気軽にご相談ください。



移住を考えるヒント

「移住を考えたきっかけは？」

- ・旅行で函館に来て好きになったから！
- ・異国情緒漂う街並みが気に入ったから！
- ・私も函館の夜景の一部になりたいから！

理由は人それぞれあると思います。

移住について考えすぎてしまっているときは
少し立ち止まって、きっかけを思い出して
みるのもおすすめです！

ご相談方法は4つ！



ご来館



お電話



メール



オンライン相談
(Zoom)



移住サポートセンター

(函館市地域交流まちづくりセンター内) ☎040-0053 函館市末広町4-19
相談窓口／9時～21時(年末年始を除く)

☎ 0138-22-9700 ✉ info@hakomachi.net

移住サポートセンター
(函館市地域交流
まちづくりセンター内)



はこだて暮らし
Instagram
@hakodatekurashi
移住サポートセンター



Shop Information

1F 福祉の店 どんぐり 2号店

- 営業時間／10:00～15:00
- 定休日／土日祝日・施設休館日
- 授産製品を扱っています。
函館みやげにオススメのクッキーをはじめ、
布バッグや布ぞうりなどのハンドメイド雑貨も豊富です。



【オススメ】土偶クッキー 800円
(2枚×6袋入 税込)

北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録で
ますます人気が高まっています。

1F 喫茶コーナー Cafe DripDrop

- 営業時間／10:00～17:00 (変更の場合あり)
- 定休日／水曜日・施設休館日
- 自家焙煎、ハンドドリップのコーヒーで一息つきませんか?
営業時間など最新情報は
お店のSNSをご覧ください▶



【オススメ】チャイ 500円(税込)

生姜とスパイスがからだを温めます。
夏の疲れを癒す一杯。豆乳でもOK。

[喫茶・ショップお問合せ先] 電話 0138-22-9700 函館市地域交流まちづくりセンター



毎年7月7日実施

まちセンで七夕の「ろうそくもらい」にぎやかに!

七夕の7月7日、まちづくりセンターで「ろうそくもらい」を行いました。建物前の笹を目印に子供たちが訪れ、「竹に短冊」の歌を披露してくれました。とってもかわいい子供たちの姿に、スタッフも笑顔がこぼれました。七夕にあわせて設置していた短冊には、たくさんの方が願い事を書いてくれました。皆さんの願いがかないますように!



▲笹飾りをバックにみんなで「ハイ、ポーズ!」



2023年7月22日(土)~29日(土)

高校生が描いた、核廃絶の願い『原爆の絵』展が開催されました

まちづくりセンター1階ギャラリーにて、『原爆の絵』展が開催されました。広島県基町高等学校の生徒たちが、原爆を実際に体験した被爆者の証言を直接聞き取り、当時目撃した状況を再現する形で描き上げた絵画の複製パネルを展示公開しました。(原爆の絵展リーフレットより参考)

同時に「原爆パネル展」と「戦時下のウクライナ写真展」も開催され、来館者は足を止め、作品をじっくり鑑賞していました。



▲平和の象徴である千羽鶴も飾られました



2023年8月2日(水)

「ワッショイはこだて」開催!

多くの市民がそれぞれの衣装をまとい「函館港おどり」、「函館いか踊り」などを踊りながら街を練り歩く『ワッショイはこだて』が3年ぶりに開催されました!

まちづくりセンターにほど近い十字街からスタートし、函館駅前を越えて松風町まで踊りが続きました。「函館いか踊り」の曲がかかると、参加者も観客も一緒に盛り上がり、函館の夏の風物詩がついに帰ってきたことを実感しました。



▲函館の街が多くの参加者と観客で賑わいました!

「はこまち通信クーポラ」のクーポラとは?

教会などの屋根上部に取り付けられた半球型の構造物を指します。

1923(大正12)年に建てられた旧丸井今井呉服店函館支店をリノベーションし2007年にオープンした地域交流まちづくりセンター。

その外観を印象づける『クーポラ』を、広報誌名でも使用しています。





センター長 丸藤の いま 伝えたいこと

4年ぶりに、NPOまつりリアル開催!

8月20日の日曜日、まちづくりセンターでは第19回NPOまつりが行われました。4年ぶりのリアル開催です。66団体が、それぞれの個性を発揮してブースなどで日頃の活動を紹介し、参加した皆さんや団体同士の交流を深めました。久しぶりのリアル開催ということもあり、どれだけの方にお越しいただけるか心配をしていたのですが、当日は多くの方にご来場いただき、各団体の活動紹介ブースはもちろん、ライブや体験コーナー、抽選会等、色々楽しんでいただくことができました。

開場時間直前、2階多目的ホールで行った全体ミーティングには本当に多くの参加団体が集まりました。みなさん笑顔で、楽しそうです。やっと戻って来たという嬉しさ、期待感、ワクワクが伝わってきます。

前号で特集しましたが、まちづくりセンターは100年前に丸井今井百貨店として建てられた建物を保存活用しています。私が子どもの頃、家族でデパートに行くときは朝からソワソワ、ドキドキ、ニコニコで、テンションも高くなっていましたが、その日会場に集まった

皆さんも、同じような顔をしています。やはり多くの人が集まり色々な発見がある場というのは、大切なんだなあと強く実感しました。

市民活動を広げ深めていくためには共感が必要です。それは、時には重く深刻な課題や辛い姿からの共感もあります。琴線に触れるような感動や、必要性を実感することからの共感もあるでしょう。そして、楽しさやワクワク感からの共感もまた活動を広げていくための大きな原動力となっていきます。

私たち「まちづくりセンター」は、これからも様々な形の共感をつくりだしていく拠点としてあり続けたいと思いますし、共感づくりの大きな場としてNPOまつりをもっと良いものにしていきたいと思います。

最後になりましたが、ご来場いただいた皆様、ご参加いただいた団体の皆様、ありがとうございました。

来年もお会いしましょう!

配布先・問い合わせ先

『はこまち通信クーポラ』2023年10月 vol.66

【発行】函館市地域交流まちづくりセンター

〒040-0053 北海道函館市末広町4-19

TEL. 0138-22-9700

FAX. 0138-22-9800

開 館／9:00～21:00

休館日／12月31日～1月3日

このほか器材点検のため月1回程度

臨時休館する場合があります。

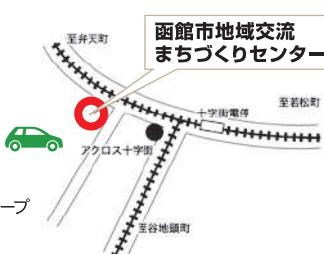
詳しくはセンター内やWebでお知らせしています。

<https://hakomachi.com>



建物裏手に駐車場あり。
2時間まで無料。

指定管理者／
NPOサポートはこだてグループ
(2007年4月～)



●主な配布先(敬称略)

- ◇函館市役所1F
- ◇亀田支所
- ◇湯川支所
- ◇銭堀沢支所
- ◇戸井支所
- ◇恵山支所
- ◇榎法華支所
- ◇南茅部支所
- ◇函館市中央図書館
- ◇渡島総合振興局
- ◇亀田交流プラザ
- ◇函館市企業局アクロス十字街
- ◇総合保健センター
- ◇函館市民会館
- ◇函館アリーナ
- ◇函館市公民館
- ◇函館市女性センター
- ◇函館市青年センター
- ◇函館コミュニティプラザGスクエア
- ◇函館市青少年研修センター
ふるる函館
- ◇中島れんばいふれあいセンター
- ◇函館市総合福祉センター
あいよる21
- ◇函館市勤労者総合福祉センター
サン・リフレ函館
- ◇どさんこ交流テラス
(東京 有楽町)

『はこまち通信クーポラ』に関するご意見、ご感想をお寄せください。HPにメールフォームがございます。



次号は12月末発行予定です(年4回)